

# 高松の夜景

私たちが案内します♪



## No Yashima, No Life?

～サンタからのおくりもの～ **プログラム**

- 15:30 香川大学幸町北キャンパス正門集合  
バスで屋島山頂へ
- 16:00 屋島山頂着 屋島寺・お土産店など散策
- 16:50 日の入りを鑑賞・桃太郎に移動して  
「いいだこおでん」が「あんもち雑煮」を食べる
- 17:50 展望スポットに移動して自由に夜景鑑賞  
集合写真撮影
- 18:30 屋島山頂発 バスで香川大学へ
- 19:00 香川大学幸町北キャンパス正門解散

さあ、いよいよ次は本番7・8月に、3回のツアーを予定しています。1回のツアーで募集するのは20名程度と人数は限られています。全員に香川のファンになってもらい、屋島の魅力を各地で広めてもらうことを狙っています。「どんな人と出会えるのか、今から楽しみです。いろいろな人と話してみたい」と、3人は今から張り切っています。

こうして生まれたのが、「No Yashima, No Life? サンタからのおくりもの」と名付けられた、今回のナイトツアー。夜景と同じくらいきれいな夕日の眺めも生かすために、日没前に山頂に移動し、旅館での休憩を挟んで夕日と夜景の両方を楽しめるプログラムになっています。純粋の意味が強い「ツアー」ということで、参加者は全員が香川大学生でしたが、地元元の学生であっても、夜の屋島は初めてという人が多く、冬の澄んだ空気の中で輝く、宝石箱のような光景を奪われていました。

3人はバス会社と交渉し、現地の観光を兼ねて、ツアーのプログラムを決めていきました。その中で思いがけない出会いもありました。屋島山頂の旅館「桃太郎」さんが、ツアーに協力してくれることになったのです。かつて桃太郎さんでは、屋島祭の香川大学生がアルバイトをしていたことがあったそう。同じ香川大学生が屋島のツアーを企画していること知って、女将さんが協力を申し出てくれたのです。「代々の先祖の足跡が思い出として地域の中に残っている。これは歴史ある大学の大切な財産ですね」と、西成准教授もこの出会いを喜んでいます。

「高松の夜景を楽しむベストスポットとして知られている屋島山頂。その美しさを知ってもらおうと、2012年のクリスマス直前に、屋島の山上ナイトツアーを実施されました。実はこれ、瀬戸内国際芸術祭2013の学生プロジェクトのひとつとして企画されたツアーのプレバージョン。夏の本番に向けての準備をすすめています。

指導しているのは、経済学部の西成典久准教授。ツアーを通して、地域資源の生かしか方を学んでもらうこと、社会に出てから役立つ「プロジェクトをやり切る力」を養うことを目的としています。とは言え、西成准教授が用意したのは、「素晴らしい地域資源」「夜更さを持ちながら、夜の移動手段がない屋島のナイトツアーを行う」という企画の骨子だけ。あとはすべて学生に任せることにしました。やる気のある学生を募集したところ、手を挙げたのが、教育学部3年生の安田未来さん、経済学部1年生の坂本真子さんと武上実佑さんです。

## 高

松の夜景を楽しむベストスポットとして知られている屋島山頂。その美しさを知ってもらおうと、2012年のクリスマス直前に、屋島の山上ナイトツアーが実施されました。実はこれ、瀬戸内国際芸術祭2013の学生プロジェクトのひとつとして企画されたツアーのプレバージョン。夏の本番に向けての準備をすすめています。